

リーディングDXスクール事業

【実践事例】

相模原市立津久井中央小学校

【取組内容】自分の思いを伝えやすくするための情報活用能力の育成

1年 国語科「たぬきの糸車」

来年入学する新1年生に向けて学習した「たぬきの糸車」の読み聞かせをした。好きな場面を画像で示すことでどのようにしたら分かりやすく発信ができるのか工夫をした。

< 教師の変容 >

ICTの活用前はワークシートに好きな場面を記入したり、発言をしたりすることで子どもの思いを把握していた。ICTを活用し、相手意識をもつことで、より具体的に伝えている姿をみとることができた。

< 児童の変容 >

ICTの活用前は、言葉のみで自分の好きな場面を伝えたり、ワークシートに記入したりすることのみになっていたが、新1年生に向けてという目標がもったことで、「伝え方」を自分ごとにし、より意識をして学ぶことができた。

ICTを活用することで具体的に分かりやすく伝えられることを知り、低学年のうちから相手に理解をしてもらうための手立ての一つとして、情報を活用することができた。

